

第1回

開催形式 Zoom Webinar

栃木県排尿ケアを考える会

日時 2021年 8月 6日 (金) 18:20~20:00

情報提供 18:20~18:30

膀胱用超音波画像診断装置 リリアムα-200 について

株式会社大塚製薬工場

講演 18:30~19:40

座長

JCHOうつのみや病院 看護師長 感染管理認定看護師 舘野 洋子 先生

共通テーマ

『当施設における排尿ケアの取り組み』

～各施設における排尿ケアの現状・課題・成功事例・失敗事例～

演者

佐野厚生総合病院 排尿ケアチーム 看護師	鈴木 健太郎 先生
足利赤十字病院 皮膚排泄ケア認定看護師	奈良部 真由美 先生
上都賀総合病院 看護師長	飯野 直子 先生
黒磯病院 看護師長	室井 由美 先生
とちぎメディカルセンターとちのき 皮膚排泄ケア認定看護師	藤田 和美 先生
なないろ在宅ケアステーション 所長 在宅看護専門看護師	小泉 未央 先生

ディスカッション 19:40~20:00

「患者さん個々に適した排尿ケアと地域連携を考える」

事前申し込み

右記二次元コードからのお申込み
(clickも可能です)
または下記メールよりお願い申し上げます。
Tanaka.Soichiro@otsuka.jp



●個人情報、当講演会のご出席者の確認及びMRからの連絡の目的にのみ使用し、その他の第三者に提供することはありません。

●個人情報は、弊社の個人情報保護方針に基づき安全かつ適切に管理いたします。

主催



Otsuka 株式会社大塚製薬工場

栃木県排尿ケアを考える会 各ご施設の紹介

急性期

当院は、地域の中核病院として高度急性期および急性期医療を中心に、地域包括ケア病棟、療養病棟、精神神経科病棟を有するケアミックス型二次救急病院です。2020年4月より排尿ケアチームを立ち上げ、外来から入院患者をサポートしています。骨盤底筋体操の指導にも力を入れ、チームで作成した動画で指導しています。また、理学療法士の直接的介入もあり、患者様からは高評価です。リンクナース会も立ち上げ、これから更なるチーム医療の基礎作りを行なっていきます。今回の講演会で他施設のチーム活動を学ぶ機会をいただき感謝しております。

佐野厚生総合病院 排尿ケアチーム 看護師 鈴木 健太郎 先生

急性期

当院は、足利市の急性期医療を担う540床の病院です。2016年10月に排尿ケアチームを立ち上げ、医師2名・看護師2名・理学療法士1名の5名体制で活動しております。活動内容は、①尿道カテーテル抜去の促進②排尿状態の把握③疾患（障害部位）による排尿パターンの予測④尿路感染の確認⑤病棟スタッフへの指導など多岐にわたりますが、患者さんの排尿自立をお手伝いできる事にとてもやりがいを感じております。この講演会を通じて参加者の皆さまと情報共有して、患者さん個々にとってより良い排尿ケアを考える機会にしたいと思っております。

足利赤十字病院 皮膚排泄ケア認定看護師 奈良部 真由美 先生

退院支援

当院は、鹿沼市にある一般302床（緩和ケア7床、地域包括ケア48床、HCU4床）、精神50床の急性期病院です。私は以前、患者支援センター（PFM）で退院支援専従看護師として勤務していました。地域の病院・介護施設との連携調整を行う際、“下部尿路障害”によってスムーズな連携が図れなかったり、CAUTIによって予定通り退院できないなど、患者やご家族の希望に沿った退院支援ができない事を経験しました。この講演会を通じて、尿道カテーテル抜去の重要性や地域医療介護連携における課題の共有と他施設様の取り組みについて知る機会になればと思います。

上都賀総合病院 看護師長 飯野 直子 先生

慢性期

当院は那須塩原市で、主に慢性期患者の受け入れを行っている55床の小さな病院です。入院患者はもとより外来患者も高齢者がほとんどで、排尿ケアに関しても多数の問題を抱えています。人員確保の問題からも排尿ケアチーム等を立ち上げることは困難であり、患者さんに合った排尿ケアが提供できていないのが現状です。この会を通じて参加者の皆様からいろいろと学ばせていただき、よりよい排尿ケアが提供できるようにしたいと思っています。

黒磯病院 看護師長 室井 由美 先生

慢性期

とちぎメディカルセンターとちのきは、栃木市内にある主に慢性期患者の受け入れを行う250床の病院です。当院では、排尿自立支援加算が設立された2016年に、排尿自立支援チームを立ち上げ、活動を開始しました。5年目となる現在も毎週定期カンファレンスを行い、多職種での活発な意見交換から排尿の自立支援に向けた取り組みを行っています。本年3月末までの延べ介入件数は1,452件になります。尿道留置カテーテルの抜去だけが目的ではない、慢性期ならではの活動を行っています。

とちぎメディカルセンターとちのき 皮膚排泄ケア認定看護師 藤田 和美 先生

在宅医療

今年の4月1日に小山市羽川に開設した新規の訪問看護事業所です。看護師と理学療法士が一丸となって、24時間365日体制で支援させていただいております。利用者様の年齢は0歳児から90歳代の方と幅広く、疾患や状態を問わず受け入れています。排尿ケアに関する在宅看護実践では実に様々な課題に直面しています。特に、高齢の利用者様への支援では、次回訪問日までどうトラブルなく落ち着いて過ごすか、ということがケア構築の重要なポイントになります。皆様と有意義な情報共有をさせていただき、明日からの支援へ繋がりたいと思っています。

なないろ在宅ケアステーション 所長 在宅看護専門看護師 小泉 未央 先生